

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 株式会社アップガレージグループ 上場取引所 東
コード番号 7134 URL <https://www.upgarage-g.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 河野 映彦
問合せ先責任者（役職名） 専務執行役員管理本部長（氏名） 大口 智文 TEL 045-988-5777
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（ 機関投資家・証券アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6,703	4.8	287	△9.9	282	△20.0	167	△30.5
2025年3月期中間期	6,395	15.4	319	21.6	352	28.5	241	36.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 174百万円（△26.1%） 2025年3月期中間期 236百万円（ 35.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	21.19	20.98
2025年3月期中間期	30.52	30.21

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	6,393	4,523	70.8
2025年3月期	6,585	4,604	69.9

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,523百万円 2025年3月期 4,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	32.50	32.50
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	36.50	36.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	10.9	1,315	25.9	1,325	22.3	851	8.3	107.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	7,911,000株	2025年3月期	7,907,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	244株	2025年3月期	207株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	7,908,384株	2025年3月期中間期	7,900,706株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(中間連結損益計算書)	7
(中間連結包括利益計算書)	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2025年4月1日～2025年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復となったものの、物価上昇の継続や、米国の通商政策に対する不確実性など、先行きが不透明な状況が続きました。

国内の自動車関連市場に関しては、新車登録台数は、前年同期を下回る結果となりました。中古車登録台数については、前年同期と同水準の結果となりました。

こうした市場環境の中、リユース業態においては前期に引き続き、物価高や新品カー用品・バイク用品の値上げが続いている中で、消費者の中古用品やリユース市場に対する旺盛な需要は継続し、買取及び販売が好調に推移いたしました。

直営店舗においては、買取及び販売のマーケティング強化と取付サービスの拡充等によって、来店客数が順調に増加し、中古タイヤホイールの販売を中心に売上高が前年同期比で大きく増加いたしました。さらにアップガレージアプリを活用し、会員限定の店頭割引キャンペーンや限定クーポンの配信、プッシュ通知による来店誘致等を行い、実店舗とお客様を繋ぐOMO戦略を進めたことにより、サービスの利便性も向上いたしました。

これらの施策により、直営店舗における既存店売上高の対前年同期比は103.8%となりました。

フランチャイズ関連についても、新規出店及びフランチャイズ店舗の増収によりロイヤリティ、EC手数料、その他付帯収入が順調に増加いたしました。

この結果、リユース業態（直営店舗運営、フランチャイズシステムの運営、ECサイト運営）による収入は4,131百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

当中間連結会計期間末時点の直営店及びフランチャイズ店の業態別の合計店舗数は、265店舗となり、その内訳は、「アップガレージ」148店舗、「アップガレージ ライダース」89店舗、「アップガレージ ホイールズ」11店舗、「アップガレージ ツールズ」2店舗、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」4店舗、「アップガレージ サイクルズ」10店舗、「アップガレージ カーズ」1店舗となっております。なお、直営店及びフランチャイズ店の拠点数の合計は185拠点となっております。

当中間連結会計期間末時点の各業態別の店舗数は次のとおりであります。

（単位：店）

	アップガレージ	アップガレージ ライダース	アップガレージ ホイールズ	専門店ブランド	合計
直営店	29	20	4	15	68
F C店	118	69	7	2	196
海外	1	—	—	—	1
合計	148	89	11	17	265

（注） 専門店ブランド内訳：「アップガレージ ツールズ」（直営店：2）、「パーツまるごとクルマ&バイク買取団」（直営店：2、F C店：2）「アップガレージ サイクルズ」（直営店：10）、「アップガレージ カーズ」（直営店：1）

流通卸売業態においては、前期から引き続きタイヤメーカーや各メーカーの値上げによる消費者の買い控え等の懸念があるものの、「タイヤ流通センター」向けの卸売は加盟店の増加により堅調に推移いたしました。「ネクスリンク」（受発注プラットフォーム）においては新規取引先の拡大により導入社数は増加いたしました。一部の既存取引の形態を卸売からシステム利用に切替を行ったことで、売上高については前年同期を下回ったものの、粗利率改善の取り組み等によって流通卸売業態の利益率は前年同期比で増加いたしました。

この結果、流通卸売業態による収入は2,555百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

当中間連結会計期間末時点の「タイヤ流通センター」ブランドの直営店及びフランチャイズ店の加盟店合計は202店舗となっております。

その他の収入は16百万円（前年同期比39.9%減）となりました。

販売費及び一般管理費としては、全社的にコスト削減に努めたものの、期初からの新卒初任給の引き上げや店舗の若手社員の給与テーブル改定等の人的資本投資に伴う人件費等の増加、新規出店や既存店舗の改修及び設備投資があったことにより前年同期比で大きく増加いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は売上高6,703百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益287百万円（前年同期比9.9%減）、経常利益282百万円（前年同期比20.0%減）、親会社株主に帰属する中間純利益167百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前連結会計期間末	当中間連結会計期間末	増減	増減率(%)
総資産	6,585	6,393	△192	△2.9
負債	1,980	1,869	△111	△5.6
純資産	4,604	4,523	△81	△1.8

（資産）

流動資産は3,876百万円となり、前連結会計年度末に比べ269百万円減少いたしました。これは主に、商品が81百万円増加した一方で、法人税等の税金納付及び配当金支払等によって現金及び預金が289百万円、売掛金が85百万円減少したことによるものであります。

固定資産は2,516百万円となり、前連結会計年度末に比べ77百万円増加いたしました。これは主に、新規出店等による設備投資に伴い有形固定資産が44百万円、敷金及び保証金が43百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円減少いたしました。

（負債）

流動負債は1,428百万円となり、前連結会計年度末に比べ114百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が114百万円増加した一方で、法人税等の税金納付によって未払法人税等が107百万円、短期借入金が100百万円、その他流動負債が35百万円減少したことによるものであります。

固定負債は441百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。これは主に、リース債務が10百万円減少した一方で、長期預り保証金が8百万円、資産除去債務が4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,869百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。

（純資産）

純資産合計は4,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ81百万円減少いたしました。これは主に、剰余金の配当256百万円、親会社株主に帰属する中間純利益167百万円の計上によるものであります。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ289百万円減少し、1,584百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、314百万円の収入（前年同期は79百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が278百万円（前年同期は352百万円）、減価償却費が177百万円（前年同期は137百万円）売上債権の減少額が85百万円（前年同期は17百万円）、仕入債務の増加額が114百万円（前年同期は減少額が55百万円）あった一方で、棚卸資産の増加額が81百万円（前年同期は175百万円）、法人税等の支払額が208百万円（前年同期は164百万円）あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、255百万円の支出（前年同期は236百万円の支出）となりました。これは主に、店舗の新規出店等の設備投資及び既存店舗の改修に伴う有形固定資産の取得による支出が134百万円（前年同期は119百万円）、システム開発に伴う無形固定資産の取得による支出が89百万円（前年同期は115百万円）、敷金及び保証金の差入による支出が43百万円（前年同期は5百万円）あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、358百万円の支出（前年同期は345百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純減額が100百万円（前年同期は150百万円）、配当金の支払額が256百万円（前年同期は193百万円）あったことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、出店計画の前倒しに伴う出店関連費用の増加及び人的資本投資等の下期の繁忙期を見据えた先行投資を実施したことによって、業績予想を下回ったものの、通期業績に関しては2025年5月12日に公表いたしました「2025年3月期決算短信」における「2026年3月期の連結業績予想」から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,873,626	1,584,301
売掛金	955,823	870,329
商品	1,131,243	1,213,045
その他	185,525	208,754
流動資産合計	4,146,219	3,876,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,201,712	1,273,606
減価償却累計額	△548,316	△571,725
建物及び構築物（純額）	653,395	701,881
機械装置及び運搬具	476,319	489,343
減価償却累計額	△234,519	△252,051
機械装置及び運搬具（純額）	241,799	237,292
工具、器具及び備品	408,578	438,178
減価償却累計額	△315,110	△334,361
工具、器具及び備品（純額）	93,468	103,817
土地	179,082	179,082
リース資産	103,764	99,722
減価償却累計額	△40,253	△45,836
リース資産（純額）	63,510	53,886
有形固定資産合計	1,231,257	1,275,959
無形固定資産		
ソフトウェア	507,854	495,585
その他	49,374	59,911
無形固定資産合計	557,228	555,496
投資その他の資産		
投資有価証券	18,849	19,726
長期貸付金	148,640	145,495
繰延税金資産	69,080	62,053
敷金及び保証金	374,340	417,824
その他	40,220	40,310
投資その他の資産合計	651,132	685,409
固定資産合計	2,439,618	2,516,866
資産合計	6,585,838	6,393,297

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	535,677	650,578
短期借入金	250,000	150,000
リース債務	11,966	14,021
未払金	210,145	224,279
未払法人税等	230,983	123,910
賞与引当金	26,671	23,795
その他	277,246	241,420
流動負債合計	1,542,691	1,428,005
固定負債		
リース債務	57,812	47,516
長期預り保証金	177,050	186,030
資産除去債務	203,369	208,115
固定負債合計	438,232	441,661
負債合計	1,980,924	1,869,667
純資産の部		
株主資本		
資本金	524,305	524,845
資本剰余金	891,530	892,070
利益剰余金	3,196,342	3,106,913
自己株式	△122	△159
株主資本合計	4,612,054	4,523,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,095	3,405
為替換算調整勘定	△10,236	△3,443
その他の包括利益累計額合計	△7,141	△38
純資産合計	4,604,913	4,523,630
負債純資産合計	6,585,838	6,393,297

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	6,395,964	6,703,858
売上原価	3,871,392	4,004,227
売上総利益	2,524,571	2,699,631
販売費及び一般管理費	2,205,172	2,411,737
営業利益	319,398	287,894
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,073	2,639
受取手数料	5,110	4,447
受取保険金	6,482	7,628
為替差益	22,994	—
その他	5,520	9,286
営業外収益合計	41,180	24,002
営業外費用		
支払利息	848	1,049
支払補償費	6,525	6,484
為替差損	—	22,006
その他	778	334
営業外費用合計	8,153	29,874
経常利益	352,426	282,021
特別損失		
固定資産売却損	—	1,513
固定資産除却損	0	1,621
特別損失合計	0	3,135
税金等調整前中間純利益	352,426	278,886
法人税、住民税及び事業税	107,246	104,444
法人税等調整額	4,083	6,887
法人税等合計	111,330	111,331
中間純利益	241,095	167,554
親会社株主に帰属する中間純利益	241,095	167,554

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
中間純利益	241,095	167,554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△156	309
為替換算調整勘定	△4,487	6,793
その他の包括利益合計	△4,644	7,102
中間包括利益	236,451	174,657
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	236,451	174,657
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	352,426	278,886
減価償却費	137,366	177,701
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,114	△2,876
受取利息及び受取配当金	△1,073	△2,639
支払利息	848	1,049
固定資産売却損益(△は益)	—	1,513
固定資産除却損	0	1,621
売上債権の増減額(△は増加)	17,044	85,494
未収入金の増減額(△は増加)	△16,002	△1,407
棚卸資産の増減額(△は増加)	△175,032	△81,802
仕入債務の増減額(△は減少)	△55,297	114,900
未払金の増減額(△は減少)	△7,425	△3,745
未払費用の増減額(△は減少)	△962	6,691
未払消費税等の増減額(△は減少)	△47,586	△11,654
預り保証金の増減額(△は減少)	1,900	8,980
その他	△116,817	△51,623
小計	84,274	521,088
利息及び配当金の受取額	1,034	2,601
利息の支払額	△804	△986
法人税等の支払額	△164,026	△208,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	△79,521	314,590
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△119,132	△134,047
有形固定資産の売却による収入	—	8,261
無形固定資産の取得による支出	△115,494	△89,119
投資有価証券の取得による支出	—	△426
貸付金の回収による収入	3,099	3,122
敷金及び保証金の差入による支出	△5,114	△43,980
敷金及び保証金の回収による収入	401	380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△236,239	△255,810
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△150,000	△100,000
リース債務の返済による支出	△2,347	△2,347
自己株式の取得による支出	—	△36
ストックオプションの行使による収入	630	1,080
配当金の支払額	△193,359	△256,873
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345,077	△358,178
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,194	10,074
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△666,033	△289,324
現金及び現金同等物の期首残高	2,276,706	1,873,626
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,610,672	1,584,301

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社グループはカー&バイク用品関連の買取、販売及びその付随業務からなる単一セグメントであるため、記載を省略しております。